

1. 教場授業とオンライン授業

当教場では、かつては、教場使用の対面授業のみを行ってまいりましたが、2020年4月の緊急事態宣言に伴う学習塾等の休業要請の際に、Zoomを使ったオンライン授業を行いました。同6月に休業要請が解除された後も、在籍生徒さんの保護者の方の要望により、教場使用授業とオンライン授業を同時に行うようにしました。現在、月曜～金曜の週5回とも、教場での授業とオンライン授業を同時に行っております。（世間の感染状況が厳しい時期は、Zoom授業をおすすめしました。状況が収まってきた時期は、教場出席の割合が増えております。）

この週5回の教場で普通授業とオンライン授業の併用は、当面の間（少なくとも2023年3月まで）は続けます。（当面の間、16:50開始につきましては、Zoom授業を原則とし、検定試験等の時だけ、個別に許可をして教場に出席いたします。16:50開始につきましては、少なくとも2023年3月までは、Zoomも併用します。）Zoomを使ったオンライン授業も、受講希望者が多い曜日時間帯を中心に当面の間は、残す予定です。なお、動画学習「そろスタディ」に関しましては、教場授業がメインとなった後も利用できます。

2. 教場設備の対応

2019年現在の教室の最大定員は、メイン教室が27名、教材室（副教室として使用）が7名の34名でした。現在、ソーシャルディスタンス確保のため、メイン教室の最大定員を13名として使用し、教材室は授業には使用していません。なお、全席に仮設パーティションを設置してあります。（パーティションは、コロナ禍終了後には撤去したいため、常設はしません。）メイン教室の奥半分の様子は、以下の写真のようになっております。



入口やトイレの出口には、アルコール消毒液を置き、必ず消毒していただいております。また、常時換気を行い、さらにウイルスも除去できるHEPAフィルター付き空気清浄機、主に冬季に加湿器を使用しております。また、教室の壁やトイレは光触媒スプレーによる抗ウイルス化、教室の床などに抗ウイルススプレーの塗布を定期的に行い、ウイルスを防いでおります。なお、仮設パーティションにも、定期的に抗ウイルススプレーを塗布します。

3. 日々の対応

生徒入れ替え時に机や椅子の消毒を行い、授業終了後に机・椅子に加えて、ドアノブやトイレ等の消毒を行っております。生徒さんも教場長（以前から教場長1人で教えておりました。）もマスクを着用して、授業をしております。

また、冬季は常時換気をしながらの暖房になるので、エアコンのほかに、ガスファンヒーターを使用します。（ガスが燃焼したとき、二酸化炭素が出ますので、冬季の室内の二酸化炭素濃度は、高めになりますが、人体に悪影響はありません。）また、夏季には、補助冷房機も利用します。

4. 検定試験行事等

年3回の商工会議所珠算1・2・3級の試験、段位認定試験は、2020年6月の試験は中止でしたが、2020年10月、2021年2月・6月・10月・2022年2月と実施できております。また、教場内で行う暗算の試験や珠算の4級までの試験は、世間の状況が厳しい時は中止したこともありますが、最近はおおむね実施できております。

また、教場外で行う夏合宿「そろばん村」は2020年・2021年は中止、2022年は注意して実施しました。また、競技会等も中止となったものもありましたが、実施するものに関しては、希望者はできる限り、参加できるようにしたいと思います。ただ、教場で行うオンライン競技会や通信競技会の多くは、コロナ禍でも実施できております。

5. 教場長の日頃

コロナ禍においては、感染リスクの高い所への出入りしないようにするなど、感染に注意して生活しております。また、新型コロナワクチンの4回目接種（オミクロン対応）も済ませました。

6. マスク着用等

2022年11月15日現在、行き帰りにマスクを外した状態でも、教場のビル前でマスクを着用してから、ビルに入っております。